

議事概要

件名	滋賀プラス・サイクル推進協議会
日時	令和5年7月25日(火) 13:30~16:00
場所	滋賀県庁北新館5B会議室(オンライン併用開催)

1. 開会(伊吹副会長)

- ・ 新型コロナウイルス感染症の流行を受け、対面形式での協議会は随分と開催出来ていなかった。その間に、電動キックボードの参入など色々と世の中が変わってきた。
- ・ 協議会では、単に自転車の利用を推進しているわけではない。安全とマナーに配慮をした上で、自転車の利用を推進していく。

2. 議案

(1) 副会長および監事の選任について

事務局から、下記のとおり推薦。

- ・ 副会長：滋賀県バイコロジーをすすめる会 代表 伊吹さま
立命館大学理工学部 教授 小川さま
- ・ 監事：大津市地域交通政策課 課長 田中さま
びわこビジターズビューロー国内誘客部 副部長 堀井さま

→異議なし【可決】

(2) 令和4年度事業報告・収支決算について

事務局から資料1、資料2、資料3を用いて説明。

→委員から意見・質問。異議なし【可決】

(3) 令和5年度事業計画案・収支予算案について

事務局から資料4、資料5を用いて説明。

→委員から意見・質問。異議なし【可決】

3. その他報告事項

(1) 自転車の関係する交通事故の発生状況について

滋賀県警察本部交通企画課から参考1を用いて説明。

→委員から意見・質問。

副会長	ヘルメットの着用有無によって、事故の際に死亡率当に大きな違いがあると聞く。印象としては、児童はよく着用しているが、高齢者はまだまだ着用率が低い。今後も広く啓発していくのか。
委員	広く啓発していくつもりである。自転車販売店にも呼び掛け

	ると共に、教育機関やその他関係団体にも御協力いただき、ヘルメット着用の意識を高めていきたい。
事務局	県としても、ヘルメット着用の啓発をしていく。また、新しい自転車安全利用五則についても、リーフレットを作成して小学生・中学生に配布している。Twitter を活用した啓発も行っており、県職員向けとしては登庁時間にリーフレットの配布も行っている。

(2) ビワイチ走行空間の整備状況について

滋賀県土木交通部道路保全課から参考 2 を用いて説明。

→委員から意見・質問。

(3) ビワイチ推進基本方針について

滋賀県商工労働観光部ビワイチ推進室から参考 3 を用いて説明。

(4) 「ビワイチの日」について

滋賀県商工労働観光部ビワイチ推進室から参考 4 を用いて説明

→委員から意見・質問。

副会長	確認だが、ビワイチはびわ湖一周を必須とはしていないか。
事務局	していない。びわ湖に面していない内陸の市町ともしっかりと連携をして進めていきたいと考えている。

6. 閉会（小川副会長）

- ・ 委員それぞれが実施主体であり、協議会はそれぞれの取組を共有する場であることを再認識し、今後も定期的に集まって意見交換をしていきたい。
- ・ 自転車の推進自体も大事だが、他の交通手段との関係も考えるべき。他の交通手段やまちづくりについても、方向性を知った上で議論していきたい。